

# 施策分野評価シート

## 1 基本目標・施策分野の名称

基本目標	2	子どもたちがのびのびと育つまち
施策分野	1	子育てしやすい環境
10年後のめざす姿	全ての子育て家庭や妊産婦が、未来にわたって安心して子育てができるまちとなっています。	

## 2 施策数値指標

指標名	現状値	実績				令和7年度 目標値 (実績値)
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
この地域で、今後も子育てをしていきたいと回答した人の割合の 平均値	91.8% (令和元年度)	92.6%				93.7% ( )
移動児童館の利用者数	1,917人 (令和元年度)	2,214人				2,619人 ( )
説明・コメント						-

## 3 予算・決算の状況

(単位:千円)

### 予算額

事業費/年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般財源	132,288				
国庫支出金	90,325				
都支出金	127,597				
地方債及びその他の特定財源	53				
総事業費(計)	350,263	0	0	0	0

(単位:千円)

### 決算額

事業費/年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般財源	143,629				
国庫支出金	57,529				
都支出金	91,127				
地方債及びその他の特定財源	107				
総事業費(計)	292,392	0	0	0	0

## 施策の評価(分析)

施策数値指標:コロナ禍においても、事業実施に工夫を凝らし、移動児童館の利用者数が増加している。計画期間内の目標達成が見込まれる。この地域で、今後も子育てをしていきたいと回答した人の割合の平均値についても、目標に向かって順調に推移している。

4 重点施策			担当課	子育て応援課・健康課
施策	1	切れ目のない妊産婦・子ども・家庭への支援	基本構想・重視すべき視点	つながる地域づくり
年度	【進捗状況】(主な取組等)		【評価・査定】	
令和3年度	<p>全ての子育て家庭や妊産婦が、未来にわたって安心して子育てができるよう、医療費助成、保護者負担軽減、子どもと親の居場所づくり等を適正に実施した。(子育て応援課)</p> <p>子育て世代包括支援センターに母子保健コーディネーターを配置し、妊産婦・子育て家庭の相談に応じた。関係機関との適切な連携、産前・産後サポートや産後ケア事業の提供等を通して、きめ細やかな支援を行っている。また、支援関係者や子育ての当事者による外部評価を活用し、事業を効果的な支援に結びつけるため、(仮称)子育て世代包括支援センター運営協議会を立ち上げるべく、準備会を開催した。(健康課)</p>		<p>コロナ禍においても、相談業務を継続し、子育て家庭が孤立することなく、支援の充実が伺える。今後、子ども家庭センター立上げについて、強固な連携を期待する。</p>	
令和4年度				
令和5年度				
令和6年度				
令和7年度				

5 個別事務事業概要 (単位:千円)

No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
1	乳幼児医療費助成事業	子育て応援課	44,601	39,231	47,117
<p>事務事業の概要</p> <p>小学校入学前の児童を養育している方に対し、乳幼児に係る医療費の一部を助成することにより、乳幼児の保健向上と健やかな育成、経済的負担軽減を図り、子育て支援に資することを目的とする。</p>					
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
2	義務教育就学児医療費助成事業	子育て応援課	53,525	46,609	53,853
<p>事務事業の概要</p> <p>小・中学生を養育している方に対し、義務教育就学児に係る医療費の一部負担金を助成することにより、義務教育就学児の保健向上と健やかな育成、経済的負担軽減を図り、子育て支援に資することを目的とする。</p>					
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
3	保護者負担軽減等に関する事業	子育て応援課	179,712	137,899	187,864
<p>事務事業の概要</p> <p>・私立幼稚園等園児保護者負担軽減補助金(東京都補助)は、町民税所得割課税額に応じて、年2回、10月と3月に直接保護者に交付している。保護者の負担を軽減し、幼稚園教育の振興と充実を資することを目的としている。・平成22年度からは、都の補助月額に町の補助月額3,500円(第1子)、4,500円(第2子以降)を加算して支給している。・町内私立幼稚園協会へは、幼稚園の活性化と職員の資質の向上を目的として、幼稚園協会の主催する研修会や教材費等に年額30万円を補助している。・令和元年10月より、幼児教育・保育無償化に伴い、子育てのための施設等利用給付費負担金の支給をしている。</p>					
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
4	あすなろ児童館事業	子育て応援課	20,736	20,152	19,388
<p>事務事業の概要</p> <p>再掲として、7-4 公共施設マネジメントに記載あり</p> <p>児童館は、児童福祉法に基づく18歳未満の児童を対象とする児童厚生施設である。児童の健全育成を図るとともに、遊びを通じた仲間づくりや、健康で心豊かに育つことを助ける場としている。児童館の主な事業は、子どもたちの自由な活動を見守り・助言する「日常活動」、スポーツ・料理・工作等の「各種教室」、お楽しみ会・観劇鑑賞会・運動会等の「行事活動」、幼児と保護者を対象とした定期的な活動や、子育てに関する情報交換の場の提供と相談事業等の「子育て支援活動」、子どもスタッフにより企画・運営する「子どもまつり」である。</p>					

No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
5	子ども家庭支援センター事業	子育て応援課	15,578	15,440	16,214
			事務事業の概要 再掲として、7-4 公共施設マネジメントに記載あり 子ども家庭支援センターは、18歳未満の子どもと家庭に関するあらゆる相談や妊婦からの相談を受け、児童虐待の未然防止や保護者の育児負担の軽減、良好な家庭環境への改善に向けた支援などを行っている。また、保護者同士の交流の場や子育て支援サービスを提供するなど、子育て家庭の総合拠点としての役割を果たしているほか、関係機関内で支援が必要な児童の情報共有や支援内容の協議、連携による支援を行っている。さらに、虐待による重篤な事件を発生させないため、独自に「子どもへの虐待防止・対応の手引き」(平成22年度策定 令和2年度改訂)等を活用し、各分野の職員の虐待に対する意識や専門性の向上、要保護児童対策地域協議会などとの連携強化を図っている。		
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
6	妊婦健康診査・新生児聴覚検査	健康課	16,583	15,900	21,972
			事務事業の概要 妊婦健康診査(以下「妊婦健診」という。):妊婦並びに胎児の疾病や異常の早期発見、治療及び健康に関する保健指導を実施することで、健やかで安心な出産を支援することを目的とする。 新生児聴覚検査:聴覚障害を早期発見し、適切な治療・支援を行い、音声言語発達への影響を最小限にすることを目的とする。		
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
7	出産・子育て応援事業	健康課	19,528	17,161	20,520
			事務事業の概要 全ての子育て家庭に専門職が妊娠期から関わり、妊産婦の心身の不調を早期発見、支援することにより、出産、育児に関する負担や不安を軽減させる。 対象:町で妊娠・出産・育児を行う全ての家庭		
合計額			350,263	292,392	366,928